

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年5月19日(2005.5.19)

【公表番号】特表2004-513153(P2004-513153A)

【公表日】平成16年4月30日(2004.4.30)

【年通号数】公開・登録公報2004-017

【出願番号】特願2002-540763(P2002-540763)

【国際特許分類第7版】

A 6 1 K 45/00

A 0 1 N 27/00

A 0 1 N 31/02

A 0 1 N 31/04

A 0 1 N 31/06

A 0 1 N 31/08

A 0 1 N 31/14

A 0 1 N 35/02

A 0 1 N 35/06

A 0 1 N 37/02

A 0 1 N 37/06

A 0 1 N 43/08

A 0 1 N 65/00

A 2 3 K 1/16

A 2 3 L 1/30

A 6 1 K 31/045

A 6 1 K 31/047

A 6 1 K 31/05

A 6 1 K 31/085

A 6 1 K 31/11

A 6 1 K 31/192

A 6 1 K 31/194

A 6 1 K 31/36

A 6 1 K 31/56

A 6 1 K 31/734

A 6 1 K 35/78

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 31/04

A 6 1 P 31/10

A 6 1 P 31/12

A 6 1 P 31/18

A 6 1 P 31/20

A 6 1 P 39/02

【F I】

A 6 1 K 45/00

A 0 1 N 27/00

A 0 1 N 31/02

A 0 1 N 31/04

A 0 1 N 31/06

A 0 1 N 31/08

A 0 1 N 31/14

A 0 1 N	35/02
A 0 1 N	35/06
A 0 1 N	37/02
A 0 1 N	37/06
A 0 1 N	43/08
	C
A 0 1 N	65/00
	A
A 2 3 K	1/16
	3 0 1 B
A 2 3 K	1/16
	3 0 1 C
A 2 3 K	1/16
	3 0 1 F
A 2 3 K	1/16
	3 0 2 B
A 2 3 K	1/16
	3 0 3 A
A 2 3 L	1/30
	B
A 2 3 L	1/30
	Z
A 6 1 K	31/045
A 6 1 K	31/047
A 6 1 K	31/05
A 6 1 K	31/085
A 6 1 K	31/11
A 6 1 K	31/192
A 6 1 K	31/194
A 6 1 K	31/36
A 6 1 K	31/56
A 6 1 K	31/734
A 6 1 K	35/78
	W
A 6 1 P	11/00
A 6 1 P	31/04
A 6 1 P	31/10
A 6 1 P	31/12
A 6 1 P	31/18
A 6 1 P	31/20
A 6 1 P	39/02

【手続補正書】**【提出日】**平成15年7月16日(2003.7.16)**【手続補正1】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**特許請求の範囲**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【特許請求の範囲】****【請求項1】**

(I) ベンジルアルコール、アセトイン、プロピルアルコール、イソ-プロピルアルコール、プロピレンギリコール、グリセロール、n-ブチルアルコール、イソ-ブチルアルコール、ヘキシルアルコール、L-メントール、オクチルアルコール、桂皮アルコール、-メチルベンジルアルコール、ヘプチルアルコール、n-アミルアルコール、イソ-アミルアルコール、アニスアルコール、シトロネロール、n-デシルアルコール、ゲラニオール、-ヘキサノール、ラウリルアルコール、リナロール、ネロリドール、ノナジエノール、ノニルアルコール、ロジノール、テルピノール、ボルネオール、クリネオール(cineol)、アニソール、クミニルアルコール、10-ウンデセン-1-オール、1-ヘキサデカノールおよびこれらの誘導体から選択される1種以上のG R A Sフレーバーアルコール(a)と、

(II) (II-1) ポリフェノール化合物(b)および

(II-2) G R A S フレーバー酸(c)またはその誘導体

から選択される1種以上の香料と

を含む殺菌性組成物を含有する薬物。

【請求項2】

前記ポリフェノール化合物(b)が、カテコール、レゾルシノール、ヒドロキノン、フロログルシノール、ピロガロール、シクロヘキサン、ウスニン酸、アシリルポリフェノール、リグニン、アントシアニン、フラボン、カテコール類、没食子酸誘導体、コーヒー酸、フラボノイド、前記ポリフェノールの誘導体、および椿およびプリムラ(Primula)からの抽出物から選択され、

前記G R A S フレーバー酸(c)が、酢酸、アコニット酸、アジピン酸、蟻酸、リンゴ酸、カプロン酸、ヒドロ桂皮酸、ペラルゴン酸、乳酸、フェノキシ酢酸、フェニル酢酸、吉草酸、イソ-吉草酸、桂皮酸、クエン酸、マンデル酸、酒石酸、フマル酸、タンニン酸およびこれらの誘導体から選択され、および

該殺菌性組成物が、

(d) G R A S フェノールまたはその誘導体、特にチモール、メチルオイゲノール、アセチルオイゲノール、サフロール、オイゲノール、イソ-オイゲノール、アнетール、フェノール、メチルカビコール、カルバクロール、-ビサボロール(-bisabolol)、フォルネソール(fornesol)、アニソール、プロペニルグアエトール(propenylguaethol)およびこれらの誘導体、

(e) G R A S エステル、特に、酢酸イソ-アミル、酢酸ベンジル、酢酸ベンジルフェニル、酢酸n-ブチル、酢酸シンナミル、酢酸シトロネリル、酢酸エチル、酢酸オイゲノール、酢酸ゲラニル、酢酸ヘキシル、酢酸ヒドロシンナミル、酢酸リナリル、酢酸オクチル、酢酸フェニルエチル、酢酸テルピニル、トリアセチン、および酢酸カリウム、酢酸ナトリウムおよび酢酸カルシウムを包含するアセテート(aetates)、並びに前記酸(c)のエステルおよびエステル誘導体、

(f) テルペン、特に、樟脳、リモネンおよび-カリオフィレン、

(g) アセタール類、特に、アセタール、アセトアルデヒドジブチルアセタール、アセトアルデヒドジプロピルアセタール、アセトアルデヒドフェネチルプロピルアセタール、桂皮アルデヒドエチレングリコールアセタール、デカナルジメチルアセタール、ヘプタナールジメチルアセタール、ヘプタナールグリセリルアセタールおよびベンズアルデヒドプロピレングリコールアセタール、

(h) アルデヒド、特に、アセトアルデヒド、アニスアルデヒド、ベンズアルデヒド、イソ-ブチルアルデヒド、シトラール、シトロネラル、n-カプリルアルデヒド、エチルバニリン、フルフラール、ヘリオトロピン、ヘプチルアルデヒド、ヘキシルアルデヒド、2-ヘキセナー、ヒドロ桂皮アルデヒド、ラウリルアルデヒド、ノニルアルデヒド、オクチルアルデヒド、フェニルアセトアルデヒド、プロピオンアルデヒド、バニリン、桂皮アルデヒド、ペリルアルデヒドおよびクミンアルデヒド、

(i) G R A S 精油、特に、精油および/またはアルコール抽出物またはグリコール抽出物あるいは以下の植物からCO₂高压プロセスによって得られる抽出物：

(i1) 高含量のアルコールを有する油または抽出物：メリッサ(melissa)、コリアンダー、カルダモン、ユーカリノキ(eucalyptus)、

(i2) 高含量のアルデヒドを有する油または抽出物：ユーカリノキ・シトリオドーラ(Eucalyptus citriodora)、シナモン、レモン、レモングラス、メリッサ、シトロネラ油、ライム、オレンジ、

(i3) 高含量のフェノールを有する油または抽出物：ハナハッカ属(origum)、タイム、ローズマリー、オレンジ、クローブ、フェンネル、樟脳、マンダリン、アニス、カスカリラ、タラゴン(estragon)およびピメント、

(i4) 高含量のアセテートを有する油または抽出物：ラベンダー、

(i5) 高含量のエステルを有する油または抽出物：マスターード、玉ねぎ、にんにく、

(i6)高含量のテルペンを有する油または抽出物：ペッパー、橙、ヒメウイキョウ、ディール(dill)、レモン、ペパーミント、ナツメグ、

(i7)高含量の酸を有する油または抽出物：乳香
から選択される更なるG R A S香料を任意に含有する請求項1記載の薬物。

【請求項3】

殺菌性組成物が、前記成分(I)を0.1~99重量%、好ましくは0.5~99重量%、前記成分(II-1)を0~25重量%、好ましくは0.01~10重量%、および前記成分(II-2)を0~70重量%、好ましくは0.01~30重量%含有する請求項1または2記載の薬物。

【請求項4】

殺菌性組成物が、
(I-1)必須成分としてのベンジルアルコール、および任意に
(I-2)1種以上の更なるG R A Sフレーバーアルコール(a)またはその誘導体、および
(II-1)1種以上のポリフェノール化合物(b)および/または
(II-2)1種以上のG R A S酸(c)またはその誘導体
を含有し、特に殺菌性組成物が、ベンジルアルコールを0.1~99重量%、好ましくは0.1~75重量%、前記成分(I-2)を0~99.8重量%、好ましくは0.01~99重量%、および前記成分(II-1)を0~25重量%、好ましくは0.01~10重量%、前記成分(II-2)を0~70重量%、好ましくは0.01~30重量%含有する請求項3記載の薬物。

【請求項5】

殺菌性組成物が、(d)フェノール、(e)エステル、(f)テルペン、(g)アセタール、(h)アルデヒドおよび(i)精油から選択される更なるG R A S香料を含有し、特に殺菌性組成物が、前記の更なる香料(d)~(i)を0.001~25重量%、好ましくは0.01~9重量%含有する請求項3または4記載の薬物。

【請求項6】

前記更なるG R A S香料がフェノール(d)および/または精油(i)である請求項5記載の薬物。

【請求項7】

前記殺菌性組成物が、1種または2種の更なるG R A Sフレーバーアルコール(a)および少なくとも1種のポリフェノール化合物(b)を含有する請求項4~6のいずれかに記載の薬物。

【請求項8】

ポリフェノール化合物(b1)がタンニンであり、特に殺菌性組成物が、ベンジルアルコールを0.1~20重量%、およびタンニンを0.01~10重量%含有する請求項7記載の薬物。

【請求項9】

殺菌性組成物が、少なくとも2種のG R A S精油(i)を含有する請求項1または2記載の薬物。

【請求項10】

殺菌性組成物が、アルコール(a)、ポリフェノール化合物(b)、酸(c)、フェノール(d)、エステル(e)、テルペン(f)、アセタール(g)、アルデヒド(h)、これらの誘導体および/またはフレーバーキャリア薬剤(j)から選択される更なるG R A S香料を含有する請求項9記載の薬物。

【請求項11】

フレーバーキャリア薬剤(j)が、G R A S香料およびフレーバーキャリア特性を有する非G R A S化合物から選択され、より好ましくはプロピレングリコール、ベンジルアルコール、グリセロール、アルギン酸エステル(algicates)、乳酸エステル(lactates)、シリカおよび/またはアルギン酸から選択される請求項10記載の薬物。

【請求項12】

殺菌性組成物が、G R A S精油(i)を0.01~20重量%、好ましくは0.1~10重量%、G R A S香料(a)~(h)を0~80重量%、好ましくは0.01~40重量%、およびフレーバーキャリア薬剤(j)を0~80重量%、好ましくは0.01~50重量%含有する請求項10または11記

載の薬物。

【請求項 1 3】

殺菌性組成物が、少なくとも 3 種の G R A S 精油(i)を含有し、および / または前記の更なる G R A S 香料がアニソールおよび / またはケルセチンであり、特に殺菌性組成物が、G R A S 精油(i)を 0.1 ~ 100 重量 %、好ましくは 0.5 ~ 80 重量 %、アニソールを 0 ~ 20 重量 %、好ましくは 0.01 ~ 10 重量 %、ケルセチンを 0 ~ 20 重量 %、好ましくは 0.01 ~ 10 重量 % 含有する請求項 1 0 ~ 1 2 のいずれかに記載の薬物。

【請求項 1 4】

殺菌性組成物が、G R A S フレーバーアルコール(a)、好ましくは芳香族 G R A S フレーバーアルコール、特にベンジルアルコールを含有する請求項 1 または 2 記載の薬物。

【請求項 1 5】

殺菌性組成物が、エタノール、イソプロパノールまたはベンジルアルコールあるいはこれら物質の混合物を 50 重量 % 未満、好ましくは 30 重量 % 未満、より好ましくは 20 重量 % 未満含有する請求項 1 4 記載の薬物。

【請求項 1 6】

殺菌性組成物が、少なくとも 1 種の親水性のアルコール性 G R A S 香料および / または親水性の非アルコール性 G R A S 香料を含有し、特に殺菌性組成物が、ベンジルアルコールおよび / またはポリフェノール化合物(b)を更に含有する請求項 1 4 または 1 5 記載の薬物。

【請求項 1 7】

殺菌性組成物が、少なくとも 1 種の親油性の G R A S (一般に安全と認識される物質) 香料と少なくとも 1 種の親水性 G R A S 香料とを含有する請求項 1 または 2 記載の薬物。

【請求項 1 8】

親油性 G R A S 香料が、(a₁) 親油性 G R A S フレーバーアルコールまたはその誘導体、(b) ポリフェノール化合物、(c₁) 親油性 G R A S フレーバー酸またはその誘導体、(d) フェノールまたはその誘導体、(e₁) 親油性エステル、(f) テルペン、(g) アセタール、(h₁) 親油性アルデヒドおよび(i) 精油から選択され、特に殺菌性組成物が、少なくとも 2 種の親油性 G R A S 香料、好ましくは 2 種の親油性 G R A S 香料(a₁)を含有する請求項 1 7 記載の薬物。

【請求項 1 9】

親油性 G R A S フレーバーアルコールが、ベンジルアルコール、2-フェニルエタノール、1-フェニルエタノール、桂皮アルコール、ヒドロ桂皮アルコール、1-フェニル-1-プロパノールおよびアニスアルコールを包含する芳香族 G R A S フレーバーアルコール、および n-ブチルアルコール、イソ-ブチルアルコール、ヘキシリアルコール、L-メントール、オクチルアルコール、ヘプチルアルコール、n-アミルアルコール、イソ-アミルアルコール、アニスアルコール、シトロネロール、n-デシルアルコール、ゲラニオール、-ヘキサノール、ラウリルアルコール、リナロール、ネロリドール、ノナジエノール、ノニルアルコール、ロジノール、テルピノール、ボルネオール、クリネオール(cineol)、アニソール、クミニルアルコール、10-ウンデセン-1-オールおよび1-ヘキサデカノールを包含する脂肪族 G R A S フレーバーアルコール、およびこれらの誘導体から選択され、これらの中でも芳香族 G R A S フレーバーアルコール、特にベンジルアルコールが好ましい請求項 1 9 記載の薬物。

【請求項 2 0】

前記親水性 G R A S 香料が親水性のアルコール性 G R A S 香料(a_h)または親水性の非アルコール性 G R A S 香料であり、

親水性のアルコール性 G R A S 香料(a_h)が好ましくは炭素数が 2 ~ 10、より好ましくは 2 ~ 7 の 1 価または多価アルコールであり、特にアセトイソ、エチルアルコール、プロピルアルコール、イソ-プロピルアルコール、プロピレングリコールおよびグリセロールから選択され、および

親水性の非アルコール性 G R A S 香料が、炭素数 1 ~ 15 の親水性の有機 G R A S フレー

バー酸(c_h)または生理学的に容認され得るその塩、親水性アセテート(e_h)または親水性アルデヒド(h_h)であり、

前記親水性の有機酸(c_h)が好ましくは炭素原子2~10個を有し、かつ特に酢酸、アコニット酸、蟻酸、リンゴ酸、乳酸、フェニル酢酸、クエン酸、マンデル酸、酒石酸、フマル酸、タンニン酸、ヒドロ桂皮酸およびこれらの生理学的に容認され得る塩から選択され、

前記親水性アセテート(e_h)が好ましくはアリシン、トリアセチン、酢酸カリウム、酢酸ナトリウムおよび酢酸カルシウムから選択され、および/または

前記親水性アルデヒド(h_h)が好ましくはフルフロール、プロピオンアルデヒドおよびバニリンから選択される請求項17~19のいずれかに記載の薬物。

【請求項21】

殺菌性組成物が、

ベンジルアルコールまたはベンジルアルコールとエタノールおよび/またはイソプロパノールとの混合物を50重量%未満、好ましくは30重量%未満、より好ましくは20重量%未満含有するか、または

ベンジルアルコールおよび/またはポリフェノール化合物(b)を含有するが、前記の更なるGRASフレーバーアルコールを含有しない

請求項20記載の薬物。

【請求項22】

殺菌性組成物が、2種の親油性GRASフレーバーアルコール(a₁)を含有するが、ベンジルアルコールおよびポリフェノール化合物(b)を含有しない請求項20記載の薬物。

【請求項23】

殺菌性組成物が、非アルコール性の親水性GRAS香料のみを、特に親水性のGRASフレーバー酸(c_h)のみを含有し、特に殺菌性組成物が、ベンジルアルコールまたはポリフェノール化合物(b)を0.01~99重量%、好ましくは0.1~90重量%、および親水性の非アルコール性GRAS香料を0.01~50重量%、好ましくは0.1~30重量%含有する請求項21記載の薬物。

【請求項24】

殺菌性組成物が、

(III)1以上のGRASフレーバーアルコール(a)またはその誘導体、および

(IV)ポリフェノール化合物(化合物IV-1)および親油性GRASフレーバー酸(c)またはその誘導体(化合物IV-2)から選択される1以上の香料

を含有し、特に、

成分(III)を0.1~99重量%、好ましくは0.5~99重量%、

化合物(IV-1)を0~25重量%、好ましくは0.01~10重量%、および

化合物(IV-2)を0~70重量%、好ましくは0.01~30重量%

含有する殺菌性組成物である請求項17または18記載の薬物。

【請求項25】

殺菌性組成物が、(d)フェノールまたはその誘導体、(e₁)親油性エステル、(f)テルペン、(g)アセタール、(h₁)親油性アルデヒドおよび(i)精油から選択される更なるGRAS香料を含有する請求項24記載の薬物。

【請求項26】

親油性GRAS酸(c)が、アジピン酸、カプロン酸、ペラルゴン酸、フェノキシ酢酸、吉草酸、イソ-吉草酸、桂皮酸、マンデル酸およびこれらの誘導体から選択される請求項24または25記載の薬物。

【請求項27】

殺菌性組成物の成分(III)が、必須成分としてのベンジルアルコール、および任意に1以上の更なる親油性GRASフレーバーアルコール(a₁)またはこれらの誘導体を含有し、特に、殺菌性組成物が、

ベンジルアルコールを0.1~99重量%、好ましくは0.1~75重量%、

成分(a₁)を0～99.8重量%、好ましくは0.01～99重量%、および
成分(IV-1)を0～25重量%、好ましくは0.01～10重量%、
成分(IV-2)を0～70重量%、好ましくは0.01～30重量%、
含有する請求項24～26のいずれかに記載の薬物。

【請求項28】

殺菌性組成物の成分(IV)が、必須成分としての1種以上のポリフェノール化合物(b)、
および任意に(c)1種以上のG R A S酸またはその誘導体を含有する請求項27記載の薬物。

【請求項29】

殺菌性組成物が、更なる親油性G R A S香料(d)～(i)を含有し、好ましくは該更なる香
料(d)～(i)を0.001～25重量%、より好ましくは0.01～9重量%含有し、特に更なる親油
性G R A S香料が、フェノール(d)および/または精油(i)である請求項27または28記
載の薬物。

【請求項30】

殺菌性組成物が、1種または2種の親油性G R A Sフレーバーアルコール(a₁)および少
なくとも1種のポリフェノール化合物(b)、特にタンニンを含有し、特に、ベンジルアル
コールを20～98重量%およびタンニンを0.01～10重量%含有する殺菌性組成物である請求
項27～29のいずれかに記載の薬物。

【請求項31】

殺菌性組成物が、二重結合()を1個以上有する少なくとも1種のG R A S香料、特
にG R A S酸(c)および/またはG R A Sアルコール(a)またはこれらの誘導体を
含有する請求項1または2記載の薬物。

【請求項32】

G R A S酸(c)が、桂皮酸、フマル酸およびこれらの誘導体から選択され、およびG
R A Sアルコール(a)が、桂皮アルコール、シトロネロール、3-ヘキサノール、ノナジ
エノール、10-ウンデセン-1-オールおよびこれらの誘導体から選択され、および/または前記組成物が、二重結合を有する前記G R A S香料を0.01～70重量%、より好ましくは0.
1～30重量%含有する請求項31記載の薬物。

【請求項33】

前記組成物が、精油(i)および/または親水性G R A S香料を更に含有する請求項31
または32記載の薬物。

【請求項34】

殺菌性組成物が、炭素数2～10の1価または多価アルコール、乳化剤、安定化剤、酸
化防止剤、防腐剤、溶媒および/またはキャリア(j)を更に含有する請求項1～33のい
ずれかに記載の薬物。

【請求項35】

殺菌性組成物が、G R A S香料の誘導体を含有せず、特にG R A S香料のみから成る請
求項1～33のいずれかに記載の薬物。

【請求項36】

汚染除去剤、再生剤(regenerative agent)、抗ウィルス剤および/または毒素低減剤で
ある請求項1～35のいずれかに記載の薬物。

【請求項37】

薬物が、以下の適用：吸入、経口、静脈、筋肉内、直腸、接触製剤(contact preparation)、内部/外部(また、粘膜)、腹腔内、皮下、(例えば、内視鏡検査による)内部器
官の表面/内部器官内への適用のためのタブレット、液体、気体、粉末、注射剤、注入液
、座薬、スプレー、軟膏または膏剤(plasters)の形態であり、より好ましくは、人および
動物用の吸入剤である請求項1～36のいずれかに記載の薬物。

【請求項38】

人および動物を治療するための汚染除去剤および/または再生剤の製造のため、特に抗
生物質、細胞分裂停止剤、あるいは過体重(抗アデノウィルス剤)、リウマチ、皮膚疾患

、胃炎、胃腸疾患、気管支疾患、鬱病、関節炎、粘膜疾患、性交不能、欠陥集中(defective concentration)、精神障害、片頭痛、睡眠障害(すなわち、自律神経症状)、胃腸症状、アレルギー疾患および皮膚疾患、関節疾患、生殖器疾患およびホルモン疾患、伝染病、ガンおよび免疫不全症の治療のための薬剤の製造のため、より好ましくは人および動物における呼吸器疾患の治療のための吸入剤の製造のための請求項1～35のいずれかに記載の殺菌性組成物の使用。

【請求項39】

再生剤の製造のための、G R A S 香料またはその誘導体、特に請求項2で定義されたG R A S 香料の使用。

【請求項40】

汚染除去剤、抗ウィルス剤または毒素低減剤の製造のための、G R A S 香料またはその誘導体、特に請求項2で定義されたG R A S 香料の使用。

【請求項41】

請求項1～35のいずれかに定義された殺菌性組成物を含有する栄養補助食品または動物飼料。

【請求項42】

請求項1～35のいずれかに定義されたG R A S 香料またはその誘導体および/または殺菌性組成物を治療が必要な人および動物に投与することを含む、人および動物における伝染病および呼吸器疾患の治療方法。